

『ていーだ』とは

自立援助ホームは、さまざまな事情で家族と離れて生活する、義務教育終了後から20歳未満の青少年が自立の準備をする場所（ホーム）です。

『ていーだ』とは、沖縄で太陽を意味します。

自立援助ホームていーだは、インソップ寓話「北風と太陽」に登場する、旅人をポカポカ照らす太陽のように、ゆっくり着実に、青少年の気持ちに寄り添うことを目指しています。

🏠 ホーム概要

運営団体 一般社団法人ていーだ
ホーム名 自立援助ホームていーだ
定員 男子6名（個室）
所在地 [REDACTED]
[REDACTED]
[REDACTED]

開設年月日 2014年2月10日

自立援助ホームのご案内

一般社団法人
ていーだ



自立までの道のり

※ていーだで暮らす人の目標は自立することです。※

目標達成のために、日々積み重ねたいこと

働く習慣を身につけます。

個々にとって望ましい
金銭感覚を身につけます。

炊事、洗濯などの家事力を
身につけます。

社会のきまりを学び、
自分と他者を大切にします。

居住するところなど、スタッフと一緒に決めていきます。

あなたの将来について一緒に考えます。

家庭的な雰囲気の中で共に学びましょう。

ていーだでの約束

- 職を得て自活します。
- 自分のことは自分でします。
- 他者を大切にします。
- ルールを守ります。

※ルールは別途に定めています

入所対象者

義務教育終了後の、就労による自立、並びに就学就労による自立を目指している20歳までの青少年。

入所方法

入所希望者は、各地区の児童相談所を通じて入所します。
希望者本人と面接をします。

利用料

月額 35,000円

利用料には食費・水道光熱費・個室以外で利用する日用品代などが含まれます。